第　１１　回　総　会

（令和　２年度）

日　時　　令和　２年６月26 日（金曜日）

場　所　　福岡市早良区西新２丁目１６番２３号
九州大学　西新プラザ

(一社)九州橋梁・構造工学研究会

総　会

１．開　　会

２．会長挨拶

３．議長選出

４．議　　案

⑴ 議案第１号　令和　元年度　事業報告 …… １
⑵ 議案第２号　令和　元年度　決算報告 …… ９
⑶ 議案第３号　役員改選 …… １６
⑷ 議案第４号　令和　２年度　事業計画（案） …… １７
⑸ 議案第５号　令和　２年度　予算（案） …… ２０
⑹ その他

５．議長退任

６．閉　　会

役員名簿（令和　２年６月現在）

・理事・監事…… ２１
・相談役および顧問…… ２２

（一社）九州橋梁・構造工学研究会定款…… ２３

（一社）九州橋梁・構造工学研究会運営委員会規定…… ３３

（一社）九州橋梁・構造工学研究会分科会規定…… ３５

議 案　第１号

令　和 元 年 度　事 業 報 告

１．　第 18 回　理事会　（令和元年度 第１回）

日　　時：令和元年 5 月 24 日（金）16:00～18:00

場　　所：㈱長大福岡支社会議室

参加人員：永瀬会長他 9 名（委任状含む）

議　　題：（１）平成 30 年度事業報告

（２）平成 30 年度決算報告

（３）令和元年度事業計画（案）

（４）令和元年度予算（案）

（５）その他　KABSE 寄付金取扱規則（案）、著作権、事務局場所課題　その他

2.　第 10 回　総会

日　　時：令和元年 6 月 21 日（金）15:00～15:30

場　　所：九州大学西新プラザ

参加人員：社員 45 名（委任状含む）、会員含む出席者合計 117 名

議　　題：（１）平成 30 年度事業報告

（２）平成 30 年度決算報告

（３）令和元年度事業計画（案）

（４）令和元年度予算（案）

（５）その他

3.　特別講演会

日　時：令和元年 6 月 21 日（金）　15:40～17:20

場　所：九州大学西新プラザ

題　目：「インフラメンテナンスへのＡＩの活用について」

講　師：山口大学大学院創成科学研究科

教授　中村　秀明 氏

話題提供：「九州地整の防災体制の強化について」

講 演 者：国土交通省九州整備局

統轄防災官　柳田　誠二 氏

4.　懇親会

日　時：令和元年 6 月 21 日（金）　17:30～19:30

場　所：九州大学西新プラザ

5.　運営委員会

（１）第 49 回運営委員会（平成 30 年度　第 5 回）

日　時：令和元年 5 月 18 日（土）　15:00～17：00

場　所：㈱長大福岡支社　会議室

参加運営委員：27 名

議　題：(1) 運営委員会、新委員他名簿の確認

(2) 各小委員会の事業報告

(3) その他　総会資料説明、今後の運営委員会予定

（２）第 50 回運営委員会（令和元年度　第 1 回）

日　時：令和元年 7 月 20 日（土）　15:00～17：00

場　所：㈱長大福岡支社　会議室

参加運営委員：22 名

議　題：(1) 運営委員会名簿の確認

(2) 各小委員会の事業報告

(3) 総会・特別講演報告、講習会会費他課題など

(4) その他

（３）第 51 回運営委員会（令和元年度　第 2 回）

日　時：令和元年 9 月 28 日（土）　15:00～17：00

場　所：㈱長大福岡支社　会議室

参加運営委員：25 名

議　題：(1) 各小委員会の事業報告

(2) 今後の活動予定

(3) その他

（４）第 52 回運営委員会（令和元年度　第 3 回）

日　時：令和元年 12 月 14 日（土）　11:30～13：30

場　所：ＪＲ博多シティ　10 階 Ｃ、Ｄ会議室

参加運営委員：28 名

議　題：(1) 各小委員会の事業報告

特別委員会の活動報告会、総会・特別講演会講演者など

(2) 今後の活動予定

(3) その他

（５）第 53 回運営委員会（令和元年度　第 4 回）

日　時：令和 2 年 2 月 15 日（土）　15:00～17：00

場　所：㈱長大福岡支社　会議室

参加運営委員：27 名

議　題：(1) 各小委員会の事業報告

ＨＰコンテンツ含むメンテナンス委託など

(2) 今後の活動予定

(3) その他

6.　講習会

＜KABSE 主催＞

（１）「九州における木材の土木利用に関する講習会２０１９」

～流木材の有効利用を考える～

主　　催：(一社)九州橋梁・構造工学研究会

（土木分野への木材利用における設計・施工事例の収集に関する研究分科会）

共　　催：(公社) 土木学会西部支部

後　　援：(公社) 地盤工学会九州支部、(一社) 日本木材学会九州支部、(公社) 日本木材加工技術協会九州支部、 (一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部、(公社) 日本技術士会九州支部、(一社) 木橋技術協会

日　　時：令和元年 6 月 28 日 (金)　14:00～17:30

会　　場：電気ビル共創館カンファレンスルーム B

内　　容：

・〈特別講演〉近未来型林業と土木分野における木材利用の可能性

講師：牧角龍憲（ＮＭＥ研究所所長・九州共立大学名誉教授）

・流木材の有効利用をどう考えていけばよいか

講師：朝野 景（福岡県農林業総合試験場 資源活用研究センター）

・流木材はどのような強度的特性を持っているか

講師：渡辺 浩（福岡大学・分科会主査）

・流木材は伐採材と同様に加工できるか

講師：藤本登留（九州大学大学院農学研究員）

・流木材をどのように使っていけるか～資源利用の観点から

講師：稲垣浩通（飛島建設（株））

・流木材をどのように使っていけるか～地盤改良の観点から

講師：宮副一之（(株) 九州構造設計）

参加人員：65 名

（２）「既設道路橋の当初設計再現に関する研究分科会」講習会

主　　催：(一社)九州橋梁・構造工学研究会

（既設道路橋の当初設計再現に関する研究分科会）

後　　援：(公社) 土木学会西部支部、(一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部

日　　時：令和元年 9 月 26 日 (木)　13:30～17:30

会　　場：九州大学 西新プラザ 大会議室

内　　容：

・総論・資料調査／道路橋設計の変遷

講師：山根誠一（(株) コスモエンジニアリング）

・実橋調査

講師：山口浩平（長崎大学大学院）

・鋼橋設計の変遷

講師：山﨑正則（(株）名村造船所）

・コンクリート橋設計の変遷

講師：一ノ瀬寛幸（オリエンタル白石（株））

・下部工・耐震設計の変遷

講師：梶田幸秀（九州大学）

・付属物設計の変遷

講師：村田孝治（Mプラン）

・インフラ維持管理・更新・マネジメントに関する新技術の社会実装支援に関する研究分科会活動報告

講師：山口浩平（長崎大学大学院）

参加人員：90名

（３）「2016年熊本地震対応特別委員会」活動報告会

主　　催：(一社)九州橋梁・構造工学研究会
(2016年熊本地震対応特別委員会)

共　　催：(公社) 土木学会西部支部

後　　援：国土交通省九州地方整備局，熊本県，建設コンサルタンツ協会，日本橋梁建設協会，プレストレスト・コンクリート建設業協会，日本コンクリート工学会九州支部，地盤工学会，東海構造研究グループ（SGST)，熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター

日　　時：令和元年12 月 13 日（金）10:00～17:00

会　　場：アクロス福岡　7階 大会議室

内　　容：

・特別委員会設置目的と活動報告（概要）

講師：松田泰治 委員長（九州大学）

・WG1「鋼・コンクリート橋・構造物」の報告

講師：田崎賢治　(大日本コンサルタント㈱)
梶田幸秀　(九州大学)
末崎将司　(㈱日本工営)
植田健介　(ゴム支承協会)
楠葉貞治　(㈱PAL 構造)

・WG2「基礎・土構造」の報告

講師：梶田幸秀　(九州大学))
福本圭吾　(三井共同建設コンサルタント㈱))
山本芳裕　(㈱福山コンサルタント))

・WG3「石橋」の報告

講師：山尾敏孝　(熊本大学)

・WG4「地震動および被害状況データベースの構築と分析」の報告

講師：名木野晴暢（大分工業高等専門学校）
荒木秀朗（株式会社構造計画研究所
湯前裕介（株式会社ホットプロシード）
中村聖三（長崎大学）
藤見俊夫（熊本大学）

・特別講演会「平成 28 年（2016 年）熊本地震による被害状況と３年を経た被災地の姿および復興への取り組み状況について」

講師：西田秀明
（国土技術政策総合研究所 熊本地震復旧対策研究室　室長）

参加人員：　85 名（一般：75 名、招待 10 名）

＜KABSE 共催及び受託事業等＞

（１）令和元年度 コンサルタント向け橋梁点検講習会

主　　催：(公財）福岡県建設技術情報センター
受託事業：(一社）九州橋梁・構造工学研究会　（受託事業小委員会）
日　　時：令和元年 8 月 23 日（金）　9:40～17:00
場　　所：(公財）福岡県建設技術情報センター　研修室
対　　象：橋梁点検技術者（福岡県内のコンサルタント）
目　　的：福岡県内の点検業務に携わるコンサルタント技術者の点検・診断の知識を高めること
受 講 者：50 名
内　　容；以下のスケジュール

9:40～9:50	オリエンテーション、主催者挨拶
9:50～10:50	「道路構造物をめぐる今後の方針、点検に関する法令及び技術基準の体系」 （国土交通省九州地方整備局道路部 田口敬二 道路保全企画官）
11:00～12:00	「コンクリート構造物のアルカリシリカ反応（ASR）に関する研究の現状と課題」 （九州大学大学院工学研究院社会基盤部門 佐川康貴 准教授）
12:00～13:00	昼食
13:00～14:00	「道路橋の維持管理の実際～適切な補修・補強となるために～」 （長崎大学工学部工学科構造工学コース 山口浩平 准教授）
14:10～17:00	「橋梁点検における着目ポイントと損傷程度の評価」 ((株)オリエンタルコンサルタンツ 朝隈竜也） 「対策区分判定・健全性診断の事例と留意点」 ((株)長大 山口順一郎）

（２）令和元年度 市町村職員向け橋梁点検実務研修

主　　催：福岡県県土整備部道路維持課、福岡県道路協会、
（公財）福岡県建設技術情報センター

受託事業：（一社）九州橋梁・構造工学研究会（受託事業小委員会）

日　　時：1 日目　令和元年 10 月 10 日（木）　9:20～16:40
2 日目　令和元年 10 月 11 日（木）　9:30～16:35

場　　所：（公財）福岡県建設技術情報センター

受 講 者：17 名

講　　師：片山英資、桂謙吾、櫨原弘貴、今金真一、藤木修、岡平一樹、園田耕平、
高井俊和

（３）令和元年度 市町村職員向け橋梁点検講習会

主　　催：福岡県県土整備部道路維持課、福岡県道路協会、
（公財）福岡県建設技術情報センター

受託事業：（一社）九州橋梁・構造工学研究会（受託事業小委員会）

①実習橋梁を用いた詳細調査に関する講習

日時及び場所：令和元年 9 月 6 日（金）10:00～16:30
（公財）福岡県建設技術情報センター

受 講 者：11 名

講　　師：高山淳一、佐川康貴、園田耕平、宮崎 昇、安藤史武、山相隆志

②現地で学ぶ鋼橋点検

日時及び場所：令和元年 10 月 30 日（水）10:00～16:00
筑前町コスモスプラザ

受 講 者：16 名

講　　師：川崎　巧、辛嶋景二郎、藤木　修、園田耕平、岡平一樹、高井俊和

③ＰＣ橋の補修

日時及び場所：令和元年 11 月 27 日（水）10:00～16:15
古賀市役所

受 講 者：16 名

講　　師：福島邦治、岡平一樹、中原　晋、櫨原弘貴

7.　学生研修会（第 14 回）　（広報活性化小委員会）

主　　催：(一社)九州橋梁・構造工学研究会

日　　時：令和元年 11 月 9 日（土）第Ⅰ・Ⅱ部 13:00～17:00,　第Ⅲ部 17:00～19:00

場　　所：福岡大学（七隈キャンパス）

講　　師：㈱鹿島建設　　竹之内 綾子
八千代エンジニヤリング㈱　　吉田 徳美
福岡県　　馬男木 和久

九州旅客鉄道㈱　　竹之下 智行
㈱横河ブリッジ　　井上 天
㈱日経ＢＰ　　真鍋 政彦

講演内容：就職活動を控える学部・修士学生、高専生を対象に、道路や橋梁をはじめとした社会基盤設備の重要性や今後の展望について、ゼネコン、建設コンサルタント、官公庁、高速道路、鉄道、橋梁メーカーなどで活躍する若手・中堅技術者や女性技術者の皆さんに講演。実務内容の紹介、建設系技術者としての役割やこれから社会へ羽ばたく学生へのメッセージがメインテーマ。

参加人員：学生 67 名、社会人 20 名（講師 6 名、他 14 名）

8.　見学会　（見学会小委員会）

主　　催：(一社)九州橋梁・構造工学研究会
共　　催：九州コンクリート研究会
後　　援：国土交通省九州地方整備局
(公社)日本コンクリート工学会九州支部
日　　時：令和元年 11 月 1 日（金）
場　　所：①熊本３２５号災害復旧阿蘇大橋上下部工工事
②立野ダム
③南阿蘇鉄道
参加人員：46 名

9.　第 7 回 KABSE シンポジウム　（シンポジウム実行小委員会）

主　　催：(一社)九州橋梁・構造工学研究会
共　　催：(公社)土木学会西部支部
開 催 日：令和元年 12 月 14 日（土）
開催場所：JR 博多シティ　会議室
参加人員：59 名
発表者 18 名、聴講者 41 名（一般 35 名＋学生 6 名）

①シンポジウム論文賞は 1 編選出、表彰；
・水-土混相流解析手法による洗堀解析における乱流抗力モデルの見直し
九州大学大学院　　藤井 孟大・浅井 光輝

②優秀発表賞は 4 名選出、表彰；
九州工業大学大学院　　新貝 勝信
九州大学大学院　　畠中 玲　槇野 泰河　榮徳 雄斗

10.　九州建設技術フォーラム　2019

主　　催：九州建設技術フォーラム実行委員会
開 催 日：令和元年 10 月 8 日（火）、9 日（水）
開催場所：福岡国際会議場

参加人員：運営委員 10 名（主催委員会の委員として参加）
プレゼンテーション司会、ポスターパネルなどブース設置
発表プレゼンテーション；
・既設トンネルの効果的補修補強工法に関する分科会
・既設道路橋の当初設計再現に関する研究分科会

11. 刊行物の発行

・(一社)九州橋梁・構造工学研究会会報　第 11 号　2019（2020 年 3 月）
・土木構造・材料論文集　第 35 号　（2019 年 12 月）
・九州における木材の土木利用に関する講習会 2019（2019 年 6 月）
・既設道路橋の当初設計再現に関する研究分科会報告書（2019 年 9 月）
・2016 年熊本地震被害調査・分析報告書（2019 年 12 月）

12. 研究分科会活動

区分	研究分科会名	主査	副査
休止 （区分 A）	既設橋梁の耐震補強設計の合理化とデータベース整備に関する研究分科会	松田 泰治 （九州大学）	中村 聖三 （長崎大学） 川崎 巧 （東亜コンサルタント㈱）
継続 1 （区分 A）	離島架橋の維持管理技術に関する研究分科会	岩坪 要 （熊本高等専門学校）	中山 義晴 （熊本県）
継続 2 （区分 A）	補修業務に関する課題解決と維持管理効率化に向けた研究分科会	玉井 宏樹 （九州大学）	朝隈 竜也 ㈱オリエンタルコンサルタンツ）
新規 1 （区分 A）	既設トンネルの効果的補修補強工法の選定基準及び設計指標に関する研究分科会	蒋 宇静 （長崎大学）	竹内 一博 （㈱インフラネット）
新規 2 （区分 A）	既設道路橋の建設時における設計の再現手法に関する研究分科会	山根 誠一 ㈱コスモエンジニアリング）	森田 千尋 （宮崎大学）
新規 3 （区分 A）	森林資源の木材利用における課題に関する研究分科会	渡辺 浩 （福岡大学）	藤本 登留 （九州大学）
新規 4 （区分 A）	無人航空機（UAV）による橋梁撮影と点検に関する分科会	水井 雅彦 （九州共立大学）	角 和樹 （㈱富士建）

13. 熊本地震対応特別委員会活動

2016 年　熊本地震対応特別委員会
委員長：松田泰治
副委員長：園田佳巨、中村聖三
（活動内容詳細は「**6.　講習会**」参照）

議案 第２号

令 和　元 年 度　決　算

（平成31年4月1日～令和２年3月31日）

（収　入）　　（単位：円）

項　　目	予算(A)	決算(B)	比較(B)-(A)	備考
繰入金	2,391,091	2,391,091	0	
正会員（第１種）会費	1,020,000	1,059,000	39,000	
正会員（第２種）会費	3,300,000	3,570,000	270,000	
受託研究費	2,000,000	2,648,580	648,580	講習会企画・実施
論文掲載費	100,000	60,000	△ 40,000	
シンポジウム投稿・参加費	130,000	105,000	△ 25,000	
講演・講習会参加費	600,000	1,021,000	421,000	講習会3件
懇親会参加費	100,000	144,000	44,000	
刊行物販売費	60,000	116,894	56,894	分科会・委員会報告書
助成金、寄付金	1,000,000	1,843,920	843,920	土木西部、地域づくりからの助成他
雑収入	909	9	△ 900	
収入計（C）	10,702,000	12,959,494	2,257,494	

（支　出）　　（単位：円）

項　　目		予算(A)	決算(B)	比較(B)-(A)	備考
事業費	総会費	300,000	219,080	△ 80,920	会場費と総会資料印刷費、受付
	懇親会費	130,000	132,830	2,830	
	講演・講習会費	2,000,000	3,182,533	1,182,533	受託講習会・特別講演の講師謝金、会場費ほか
	見学会費	100,000	100,000	0	
	学生研修会費	500,000	566,290	66,290	（内３０万円は助成金使用）
	調査・研究活動費	1,000,000	208,868	△ 791,132	３研究分科会収支（別途）
	会報発行費	1,000,000	1,057,002	57,002	(900部)
	論文集発行費	800,000	772,824	△ 27,176	
	シンポジウム経費	250,000	182,360	△ 67,640	概要集印刷費 、会場費ほか
	出版印刷費	500,000	777,395	277,395	講習会報告書（貯蔵品）
	協賛広告費	100,000	100,000	0	九州建設技術フォーラム協賛金
	小　　計	6,680,000	7,299,182	619,182	
管理費	法人登記費	0	0	0	
	手数料	30,000	41,704	11,704	
	通信費	200,000	268,315	68,315	
	事務用品費	150,000	50,176	△ 99,824	
	事務印刷費	100,000	23,100	△ 76,900	
	旅費・交通費	100,000	61,710	△ 38,290	
	会議費	500,000	989,990	489,990	
	人件費	840,000	840,000	0	
	税理士顧問料	194,400	195,900	1,500	
	法人税	71,000	71,000	0	
	雑費	100,000	20,478	△ 79,522	
	小　　計	2,285,400	2,562,373	276,973	
	熊本地震　特別研究活動費	0	0	0	
	40周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	
	予備費	736,600	0	△ 736,600	
	小　　計	1,736,600	1,000,000	△ 736,600	
支出計（D）		10,702,000	10,861,555	159,555	
（C）－（D）		0	2,097,939	2,097,939	

※差引残高については令和２年度へ繰越し

12,959,494－ 10,861,555　＝　2,097,939

監　査　報　告　書

(一社)九州橋梁・構造工学研究会の令和元年度の決算について、関係帳簿ならびに証拠書類等について監査を行いましたが、いずれも適正であると認め、ここに報告します。

令和２年５月 13 日

監事　㈱富士ピー・エス　顧問

塚　本　義　孝

㈱長大　エグゼクティブエンジニア

中　島　城　二

決　算　報　告　書

（ 第　11　期 ）

自　平成　31　年　　4　月　　1　日

至　令和　　2　年　　3　月　31　日

一般社団法人　九州橋梁・構造工学研究会

福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1
サンセルコビル6F　㈱長大　福岡支社内

財 産 目 録

令和2 年 3 月 31 日 現在

（単位:円）

科　　目	摘　　要	金　　額		
Ⅰ　資産の部				
1. 流動資産				
（1）現金預金				
現金		22,952		
小口現金		233,649		
普通預金	西日本ｼﾃｨ銀行（2135164）	3,354,062		
普通預金	郵便振替	1,007,849		
（2）未収入金	地域づくり助成金	300,000		
	シンポジウム参加費	15,000		
（3）貯蔵品		985,087		
流動資産合計			5,918,599	
2. 固定資産				
（1）特定資産				
40周年記念事業積立金		2,500,000		
固定資産合計			2,500,000	
資産合計				8,418,599
Ⅱ　負債の部				
1. 流動負債				
（1）未払金				
	40周年記念事業積立金	2,500,000		
	講習会謝金費用	1,320,660		
（2）預り金	謝金　源泉税	0		
流動負債合計			3,820,660	
2. 固定負債		0		
固定負債合計			0	
負債合計				3,820,660
Ⅲ　正味財産の部				4,597,939

貸 借 対 照 表

令和2 年 3 月 31 日 現在

（単位:円）

科　　目	金　　額
Ⅰ　資産の部	
１. 流動資産	
現金及び預金	4,618,512
未収入金	315,000
貯蔵品	985,087
流動資産合計	5,918,599
２. 固定資産	
(1) 基本財産	
基本財産合計	0
(2) 特定資産（40周年記念事業積立金）	2,500,000
特定資産合計	2,500,000
(3) その他固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	8,418,599
Ⅱ　負債の部	
１. 流動負債	
未払金	3,820,660
預り金	0
流動負債合計	3,820,660
２. 固定負債	
固定負債合計	0
負債合計	3,820,660
Ⅲ　正味財産の部	
１. 指定正味財産	
指定正味財産合計	0
２. 一般正味財産	
一般正味財産合計	4,597,939
正味財産合計	4,597,939
負債及び正味財産合計	8,418,599

正 味 財 産 増 減 計 算 書

平成31 年 4 月 1 日 から 令和2 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科　　目	金　　額
Ⅰ　一般正味財産増減の部	
1．経常増減の部	
(1) 経常収益	
①　受取会費	4,629,000
正会員（第1種）会費	1,059,000
正会員（第2種）会費	3,570,000
②　受取寄付金	1,843,920
受取寄付金	1,843,920
③　雑収益	4,095,483
雑収入	9
受託研究費	2,648,580
講演・講習会参加費	1,021,000
懇親会会費	144,000
刊行物販売費	116,894
論文掲載費	60,000
シンポジウム投稿料	105,000
経常収益計	10,568,403
(2) 経常費用	
①　事業費	7,299,182
総会費	219,080
懇親会費	132,830
講演・講習会費	3,182,533
見学会費	100,000
学生研修会費	566,290
調査・研究活動費	208,868
会報発行費	1,057,002
論文集発行費	772,824
シンポジウム概要印刷費	182,360
出版印刷費	777,395
協賛広告費	100,000
②　管理費	2,562,373
法人設立費	
手数料	41,704
通信費	268,315
事務用品費	50,176
事務印刷費	23,100
旅費交通費	61,710
会議費	989,990
人件費	840,000
税理士顧問料等	195,900
法人税	71,000
雑費	20,478
経常費用計	9,861,555
当期経常増減額	706,848
当期一般正味財産増減額	706,848
一般正味財産期首残高	3,891,091
一般正味財産期末残高	4,597,939

収 支 計 算 書

平成31 年 4 月 1 日 から 令和2 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科　　目	予 算 額	決 算 額
Ⅰ 事業活動収支の部		
1. 事業活動収入		
① 会費収入	4,320,000	4,629,000
正会員（第1種）会費収入	1,020,000	1,059,000
正会員（第2種）会費収入	3,300,000	3,570,000
② 寄付金収入	1,000,000	1,843,920
寄付金収入	1,000,000	1,843,920
③ 雑収入	2,990,909	4,095,483
雑収入	909	9
受託研究費収入	2,000,000	2,648,580
講演・講習会参加費収入	600,000	1,021,000
懇親会会費収入	100,000	144,000
刊行物販売費収入	60,000	116,894
論文掲載費収入	100,000	60,000
シンポジウム投稿料収入	130,000	105,000
事業活動収入計	8,310,909	10,568,403
2. 事業活動支出		
① 事業費支出	6,680,000	7,299,182
総会費支出	300,000	219,080
懇親会費支出	130,000	132,830
講演・講習会費支出	2,000,000	3,182,533
見学会支出	100,000	100,000
学生研修会費支出	500,000	566,290
調査・研究活動費支出	1,000,000	208,868
会報発行費支出	1,000,000	1,057,002
論文集発行費支出	800,000	772,824
シンポジウム概要印刷支出	250,000	182,360
出版印刷費支出	500,000	777,395
協賛広告費支出	100,000	100,000
② 管理費支出	2,285,400	2,562,373
法人登記費支出	0	0
手数料支出	30,000	41,704
通信費支出	200,000	268,315
事務用品費支出	150,000	50,176
事務印刷費支出	100,000	23,100
旅費交通費支出	100,000	61,710
会議費支出	500,000	989,990
人件費支出	840,000	840,000
税理士顧問料等支出	194,400	195,900
法人税等支出	71,000	71,000
雑費支出	100,000	20,478
事業活動支出計	8,965,400	9,861,555
事業活動収支差額	−654,491	706,848
Ⅱ 予備費支出		
予備費支出	736,600	
40周年記念事業支出	1,000,000	1,000,000
当期収支差額	−2,391,091	−293,152
前期繰越収支差額	2,391,091	2,391,091
次期繰越収支差額	0	2,097,939

議案　第３号

一般社団法人　九州橋梁・構造工学研究会

令和２年度 役員名簿（案）

令和2年 6 月 26 日現在（順不同）

職　　名	氏　　名	機 関 名・役 職 名
会　　長	松　田　泰　治	九州大学大学院　教授
副　会　長	園　田　佳　巨	九州大学大学院　教授
理　　事 （運営委員長）	森　田　千　尋	宮崎大学　教授
理　　事	中　村　聖　三	長崎大学大学院　教授
〃	貝　沼　重　信	九州大学大学院　准教授
〃 （運営副委員長）	渡　辺　　浩	福岡大学　教授
〃 （運営副委員長）	辛嶋　　景二郎	川田工業㈱　統括課長（西日本担当）
専 務 理 事 （事務局長）	川　崎　　巧	第一復建(株)　技師長
監　　事	中　島　城　二	㈱長大　エグゼクティブ・エンジニア
〃	義　経　俊　二	㈱富士ピー・エス　顧問

議案　第４号

令　和　２　年　度　　事　業　計　画（案）

1.　総　会（第 11 回）

日　　時：令和 2 年 6 月 26 日（金）15:00～16:00

場　　所：九州大学西新プラザ

2.　講演／話題提供

日　　時：未定

場　　所：未定

題　　目：(仮)「H29 年改定道路橋示方書の概要および限界状態の設定に関する考察」

講　　師：九州大学　名誉教授

㈱大塚社会基盤総合研究所 代表取締役

大塚 久哲 氏

3.　特別講演会

日　　時：未定

場　　所：未定

題　　目：(仮)「地盤の地震時残留変形に与える液状化および繰返し軟化特性の影響について」

講　　師：一般社団法人　九州橋梁・構造工学研究会　会長

九州工業大学　名誉教授

永瀬　英生 氏

4.　懇親会　開催しない

5.　第 19 回理事会　（令和 2 年度 第 1 回）

日　　時：令和 2 年 6 月 1 日（月）～5 日（金）

場　　所：メール 会議

参加人員：永瀬会長他 11 名（委任状含む）

議　　題：（１）令和 元年度事業報告

（２）令和 元年度決算報告

（３）役員改選

（４）令和 2 年度事業計画（案）

（５）令和 2 年度予算（案）

（６）その他

6.　運営委員会

（１）第 54 回運営委員会（令和元年度 第 5 回）

日　　時：令和 2 年 5 月 23 日（土）　15:00～17:30（オンライン会議）

その他 令和 2 年度も 5 回程度

期　　日：7 月 18 日、9 月 26 日、12 月 19 日、2 月 13 日、5 月 15 日（予定）

場　　所：㈱長大福岡支社　会議室（予定）

7.　講習会

＜KABSE 主催＞

（１）タイトル未定　講習会

主　　催：(一社) 九州橋梁・構造工学研究会

(離島架橋の維持管理技術に関する 研究分科会)

日　　時：(未定)

場　　所：(未定)

（２）タイトル未定　講習会

主　　催：(一社) 九州橋梁・構造工学研究会

(補修業務に関する課題解決と維持管理効率化に向けた研究分科会)

日　　時：(未定)

場　　所：(未定)

＜受託事業等＞

（１）タイトル未定　講習会（鋼橋に関する講習を予定）

主　　催：福岡県県土整備部道路維持課（未定）

日　　時：令和 2 年 10 月頃（未定）

場　　所：福岡県内（未定）

（２）タイトル未定　講習会（コンクリート橋に関する講習を予定）

主　　催：福岡県県土整備部道路維持課（未定）

日　　時：令和 2 年 11 月頃（未定）

場　　所：福岡県内（未定）

※その他、KABSE 主催・共催の講習会が開催されることがある

8. 第 15 回　学生研修会　（広報活性化小委員会）

日　　時：未定

場　　所：未定

9. 見　学　会　（見学会小委員会）

主　　催：(公社)日本コンクリート工学会九州支部

後　　援：(一社)九州橋梁・構造工学研究会

日　　時：未定

場　　所：未定

10. 第 8 回 KABSE シンポジウム　（シンポジウム実行小委員会）

日　　時：令和 2 年 12 月 19 日（土）

場　　所：ＪＲ博多シティ会議室 10 階

（同日同場所で運営委員会開催予定）

11. 九州建設技術フォーラム　2020

主　　催：九州建設技術フォーラム実行委員会

開 催 日：令和 2 年 10 月 20 日（火）・21 日（水）

開催場所：福岡国際会議場

主催委員会委員として参加

12. 刊行物の発行

・(一社)九州橋梁・構造工学研究会会報　第 12 号　2020（2021 年 1 月）

・土木構造・材料論文集　第 36 号　（2020 年 12 月）

その他研究分科会報告書

13. 研究分科会活動

区分	研究分科会名	主査	副査
休止 （区分 A）	既設橋梁の耐震補強設計の合理化とデータベース整備に関する研究分科会	松田 泰治 （九州大学）	中村 聖三 （長崎大学） 川崎 巧 （第一復建㈱）
継続 1 （区分 A）	既設トンネルの効果的補修補強工法の選定基準及び設計指標に関する研究分科会	蒋 宇静 （長崎大学）	竹内 一博 （㈱インフラネット）
継続 2 （区分 A）	既設道路橋の建設時における設計の再現手法に関する研究分科会	山根 誠一 （㈱コスモエンジニアリング）	森田 千尋 （宮崎大学）
継続 3 （区分 A）	森林資源の木材利用における課題に関する研究分科会	渡辺 浩 （福岡大学）	藤本 登留 （九州大学）
継続 4 （区分 A）	無人航空機（UAV）による橋梁撮影と点検に関する分科会	水井 雅彦 （九州共立大学）	角 和樹 （㈱富士建）
継続 5 （区分 A）	補修業務に関する課題解決と維持管理効率化に向けた研究分科会	玉井 宏樹 （九州大学）	朝隈 竜也 （㈱オリエンタルコンサルタンツ
新規 1 （区分 A）	火山灰質土を含む地盤と構造物の地震時挙動に関する研究分科会	村上　哲 （福岡大学）	梶田 幸秀 （九州大学）

議案 第５号

令 和 ２ 年 度　予 算 （案）

（収　入）　　（単位：円）

項　　目	本年度予算	前年度予算	備考
繰入金	2,097,939	2,391,091	
正会員（第１種）会費	1,020,000	1,020,000	340名
正会員（第２種）会費	3,300,000	3,300,000	110社
受託研究費	1,000,000	2,000,000	
論文掲載費	100,000	100,000	会員10、非会員0投稿
シンポジウム投稿・参加費	130,000	130,000	20編投稿、聴講20名参加
講演・講習会参加費	600,000	600,000	４分科会の４件講習会予定
懇親会参加費	0	100,000	懇親会無し
刊行物販売費	60,000	60,000	
助成金、寄付金	500,000	1,000,000	活動助成金+ 土木学会西部支部より研究助成
雑収入	61	909	
収入計（A）	8,808,000	10,702,000	

（支　出）　　（単位：円）

項　　目		本年度予算	前年度予算	備考
事業費	総会費	150,000	300,000	総会資料印刷費のみ
	懇親会費	0	130,000	懇親会無し
	講演・講習会費	1,000,000	2,000,000	助成を受けた活動など（講師謝金・昨年実績）
	見学会費	0	100,000	今年JCI主催(昨年KABSE)
	学生研修会費	500,000	500,000	内30万円助成金、学生支援
	調査・研究活動費	1,000,000	1,000,000	６分科会　（１分科会15万円）
	会報発行費	1,000,000	1,000,000	昨年実績(900部)
	論文集発行費	800,000	800,000	土木学会西部支部助成含む
	シンポジウム経費	250,000	250,000	昨年実績+会場費増
	出版印刷費	500,000	500,000	昨年実績
	協賛広告費	100,000	100,000	九州建設技術フォーラム賛助金
	小　　計	5,300,000	6,680,000	
管理費	法人登記費	10,000	0	今期役員改選
	手数料	30,000	30,000	
	通信費	500,000	200,000	HP保守管理費（新設）
	事務用品費	100,000	150,000	
	事務印刷費	50,000	100,000	
	旅費・交通費	100,000	100,000	昨年実績
	会議費	500,000	500,000	
	人件費	840,000	840,000	
	税理士顧問料	194,400	194,400	
	法人税	71,000	71,000	県民税　21,000 市民税　50,000
	雑費	50,000	100,000	
	小　　計	2,445,400	2,285,400	
	熊本地震　特別研究活動費	0	0	特別委員会活動継続
	40周年記念事業費	500,000	1,000,000	特別事業積立金累計300万円
	予備費	562,600	736,600	
	小　　計	1,062,600	1,736,600	
支出計（B）		8,808,000	10,702,000	
（A）－（B）		0	0	

一般社団法人　九州橋梁・構造工学研究会

令和２年度 役員名簿（案）

令和2年 6 月 26日現在（順不同）

職　　名	氏　　名	機 関 名・役 職 名
会　　長	松　田　泰　治	九州大学大学院　教授
副　会　長	園　田　佳　巨	九州大学大学院　教授
理　　事 （運営委員長）	森　田　千　尋	宮崎大学　教授
理　　事	中　村　聖　三	長崎大学大学院　教授
〃	貝　沼　重　信	九州大学大学院　准教授
〃 （運営副委員長）	渡　辺　　浩	福岡大学　教授
〃 （運営副委員長）	辛　嶋　景二郎	川田工業㈱　統括課長（西日本担当）
専 務 理 事 （事務局長）	川　崎　　巧	第一復建(株)　技師長
監　　事	中　島　城　二	㈱長大　エグゼクティブ・エンジニア
〃	義　経　俊　二	㈱富士ピー・エス　顧問

職　名	氏　名	機 関 名・役 職 名
顧　　問	日　野　伸　一	大分工業高等専門学校　校長
〃	大　津　政　康	京都大学大学院　特任教授
〃	堂　薗　俊　多	国土交通省　九州地方整備局　企画部長
〃	前　佛　和　秀	国土交通省　九州地方整備局　道路部長
〃	見　坂　茂　範	福岡県　県土整備部長
〃	阿　部　雅　昭	山口県　土木建築部長
〃	平　尾　　健	佐賀県　県土整備部長
〃	奥　田　秀　樹	長崎県　土木部長
〃	上　野　晋　也	熊本県　土木部長
〃	湯　地　三子弘	大分県　土木建築部長
〃	明　利　浩　久	宮崎県　県土整備部長
〃	兒　島　優　一	鹿児島県　土木部長
〃	名古屋　泰　之	福岡市　道路下水道局　理事
〃	東　　義　浩	北九州市　建設局長
〃	田　中　隆　臣	熊本市　都市建設局長
〃	松　田　　均	西日本高速道路㈱　九州支社長
〃	喜　安　和　秀	福岡北九州高速道路公社　理事長
〃	吉　﨑　　収	(一社)日本橋梁建設協会　副会長兼専務理事
〃	本　郷　克　浩	九州電力㈱　土木建築本部　土木建築部長
〃	小　森　浩　之	鹿島建設㈱　執行役員九州支店長
〃	吉　田　卓　生	西松建設㈱　執行役員九州支社長
〃	山　﨑　直　人	オリエンタル白石㈱　執行役員福岡支店長
〃	梶　田　卓　嗣	西日本技術開発㈱　取締役土木本部長
〃	村　山　隆　之	㈱シード　設計部理事
相　談　役	三　池　亮　次	熊本大学　名誉教授
〃	渡　邊　　明	九州工業大学　名誉教授
〃	太　田　俊　昭	九州大学　名誉教授
〃	彦　坂　　熙	九州大学　名誉教授
〃	後　藤　恵之輔	長崎大学　名誉教授
〃	荒　牧　軍　治	佐賀大学　名誉教授
〃	﨑　元　達　郎	熊本大学　名誉教授
〃	久　保　喜　延	九州工業大学　名誉教授
〃	烏　野　　清	九州共立大学　名誉教授
〃	高　橋　和　雄	長崎大学　名誉教授
〃	大　塚　久　哲	九州大学　名誉教授
〃	牧　角　龍　憲	九州共立大学　名誉教授
〃	山　尾　敏　孝	熊本大学　名誉教授
〃	水　田　洋　司	九州産業大学　名誉教授
〃	永　瀬　英　生	九州工業大学　名誉教授